



自然と調和し
輝き続ける
まち創造プラン

池田町第六次総合計画

ぬくもりがあふれるまち 池田町

～ふれあいが未来を育む、人と人がつながり合い成長する都市へ～



はじめに



池田町では、平成22年度からまちづくりの根幹となる「池田町第五次総合計画」のもと、生活課題・行政課題を解決していくため、まちづくりの目標数値を設定し、計画・実行・点検・見直しの過程を経ながら、「いきいきと市民がつながり、夢が持てる自然都市」を将来像として町民参加のまちづくりを推進して参りました。

今回、「ぬくもりがあふれるまち 池田町 ～ふれあいが未来を育む、人と人がつながり合い成長する都市へ～」をめざすまちの姿とし、令和11年度までの10年間の新たな総合計画（池田町第六次総合計画）を策定いたしました。

本計画は、まちの独自性やオリジナリティの想いを込めて「自然と調和し輝き続けるまち創造プラン」と定め、理念を「未来」・「元気」・「活気」・「快適」・「経営」の5つとし、各分野を達成するための施策や事業計画の内容となっています。

なお、池田町版地方創生の拡大・醸成と関係人口の増加を重点プロジェクトとし、SDGs（持続可能な開発目標）を取り入れ、時代に即した事業を進めて参ります。

これらの事業計画を実現してゆくために、本計画の着実な推進に向けて、町民皆様のご理解、ご協力と積極的な参画をお願い申し上げます。

最後に、本計画の策定にあたり、貴重なご意見、ご提案をいただきました町民の皆様をはじめ、慎重かつ熱心なご審議を賜りました池田町計画審議会の委員の皆様ならびに関係各位に対し、心から厚くお礼申し上げます。

令和2年2月

池田町長 岡崎 和夫

contents

第1編 序論	5
第1章 池田町第六次総合計画策定の趣旨	6
第1節 総合計画をめぐる動向	6
第2節 策定の趣旨	6
第2章 計画の構成と期間	7
第1節 計画の構成	7
第2節 計画の期間	7
第3章 社会の潮流	8
第4章 池田町の概況	10
第1節 地理的条件と沿革	10
第2節 人口の見通し	11
第3節 就業状況	12
第4節 財政状況	13
第5章 池田町民の想い	14
第1節 アンケート調査から見た住民の想い	14
第2節 ワークショップ「池田未来会議」から見た住民の想い	20
第3節 住民の想いのとりまとめ	22
第6章 池田町の課題の整理	24
第2編 基本構想	27
第1章 池田町のめざす将来像	28
第2章 計画の基本理念	30
第3章 計画の体系	32
第4章 重点プロジェクトの設定	34
重点プロジェクト1 池田町の「関係人口」の増加	34
重点プロジェクト2 地方創生活動の拡大と、活動環境の醸成	35
第5章 土地利用構想	36
第1節 土地利用構想の基本的な考え方	36
第2節 用途別基本方針	36

第3編 基本計画	39
基本計画の見方	40
基本理念1 未来	42
1 子どもも親も喜びを感じながら育つことができる支援	42
2 子どもを安心して産み育てることができる環境づくり	44
3 充実した教育の提供	46
4 子どもが快適に教育を受けられる環境の整備	48
5 若者が池田町で暮らしたくなる取組の推進	50
基本理念2 元気	52
1 いくつになっても元気に過ごすことができる支援	52
2 社会保障制度の安定した運営	54
3 障がいの有無に関わらず健やかに暮らせる支援	56
4 多様な人々がそれぞれの立場を守って暮らせる取組の推進	58
5 住民全員がいきいきと健康に過ごせる暮らしの推進	60
6 十分な医療を提供できる体制づくり	62
基本理念3 活気	64
1 住民同士の交流と支え合いの活性化	64
2 まちづくりの交流拠点や交流機会の充実	66
3 町外の人々との交流や連携体制の充実	68
4 住民が文化芸術やスポーツに親しむことができる環境づくり	70
5 差別や偏見をなくしすべての住民の人権が尊重されるための取組の推進	72
基本理念4 快適	74
1 だれもが安心して暮らすことができる環境の整備	74
2 住民がいきいきと楽しみながら働くための取組の推進	76
3 自然や環境を大切に守るための取組の推進	78
4 環境にやさしいゴミの廃棄や再利用の促進	80
5 暮らしの利便性を向上する公共交通網づくり	82
6 安心して暮らせるための計画的な土地利用の推進	84
7 住民にも環境にも優しい上下水道の整備	86
基本理念5 経営	88
1 健全で住民から信頼される町政運営	88
2 施設や財源の適切な管理	90
3 住民に寄り添い共に歩むことができる町政運営	92
4 住民に開けた議会活動	94
資料編	97